

2023/7/5

車両保険金の請求が一番多い ことをご存じですか？



自動車保険といっても、オプションによって契約内容がいろいろあるけど、今回はその中の一つ、「車両保険」について考えてみよう。あなたは、付ける派？付けない派？



最初は付けていたけど、事故も起こさないし、保険料も安くなるから付けなくてもいいかな…と。



確かに保険料は安くなるけど、万が一「事故で自分の車を修理」ということになった場合、高額でびっくりというパターンが多いんだ。車両保険を付けていないと、全部自費で修理になるから大変だよ。

***相手方の車や建造物等に損害を与えた場合は「対物保険」で支払われます。「車両保険」は自車の損害に対して支払われる保険です。**



昨年度、保険の支払い件数で、一番多かったのが「車両保険」です。平均支払い単価は30万円でした。



えっ！そんなに高いの！



車の部品価格も高騰しており、フロントガラスが破損した場合、軽自動車であっても10万円以上の修理代金がかかりますよ。



でも、保険を使うと割引等級が下がっちゃうんでしょ…

***保険には割引等級というものがあり、無事故だと年々保険料が安くなります。最大20等級まで。全教自動車保険では、他社から保険を切り替える場合でも、この割引等級を引き継ぐことができます。**



保険を使うと、次年度は3等級下がり、その分保険料が上がります。元に戻るまで3年かかります。たとえば、20等級の人が17等級に下がった場合、保険の内容にもよりますが、3年間で上がる保険料は6~8万くらい。修理に10万以上かかるなら保険を使った方がいいでしょう。

***保険を使った方がいいか、使わない方がいいか、代理店の職員が計算して適切にアドバイスしてくれます。**



車両価格を超える修理費用が発生したらどうなるのかしら…
(例：車両価格50万、修理費用60万)



「全損扱い」になり、保険金+10%程度のお見舞い金が支払われるのが一般的かな。さっきの例だと50万+5万=55万程度。



車の買い替えかあ…。出費も馬鹿にならないわね。

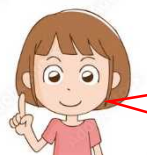


そんな場合に備えて「車両全損時復旧特約」をお勧めしております。自動車事故の10件に1件は、修理困難な全損なんですよ。

「車両全損時復旧特約」とは、「車両保険金額の2倍」または「車両保険金額+100万」のいずれか低い金額をお支払いする特約です。

- ①車両価格が100万以下の場合 例：80万→2倍で160万
- ②車両価格が100万を超える場合 例：120万→+100万で220万
(2倍だと240万なので、低い金額の220万になります。)

***特約付帯には条件があります。(登録6ヶ月以上) 新車用には別の特約があります。**



車両保険も付けておけば安心度UP! 他の特約のことも知りたいし、さっそくエミール企画さんに相談してみるわ。

(問い合わせ先)

(有) エミール企画 (全教自動車保険代理店) (提携損保：東京海上日動火災)

TEL 0120-74-1856 FAX 017-774-2029

**お見積もり
キャンペーン
実施中**

エコバッグ(1個) & いなりあげもち
(1パック) プレゼント!

